

2021年12月21日
住友生命保険相互会社

<第32回> 2021年の世相を反映した「創作四字熟語」50編

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、2021年の世相を的確に表現した「創作四字熟語（主催：住友生命、後援：大阪市教育委員会）」を広く一般から募集しました。

以下は、募集概要、応募者および作品傾向についての集計・分析結果です。入選作品等の詳細につきましては、[別紙](#)をご参照ください。

1. 募集概要

- a. 企画概要 1年の出来事を漢字四文字で振り返るといふ、いわば「ことばの遊び」を提唱したところ、多くの人々の共感を呼び、“その年に感じたことを漢字に託す”という全く新しい概念が誕生しました。
- b. 募集期間 2021年9月9日～10月24日 ※郵送での応募は10月15日必着
- c. 有効作品数 24,086作品
- d. 募集方法 ハガキ、当社規定の応募用紙、インターネットによる応募。記入事項は未発表の作品およびその読み方、元のことばと簡単な説明。
- e. 審査員 俵 万智さん（歌人）

2. 応募者の内訳（複数回答） 上段=作品数、下段=構成比（%）

全体	男性	女性	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明
24,086	21,163	2,923	567	598	1,080	13,674	2,446	5,698	23
100.0	87.9	12.1	2.4	2.5	4.5	56.8	10.2	23.7	0.1

3. 作品傾向（ジャンル別）

応募ジャンル	作品数	%	主な内容
政治・経済	3,434	14.3	岸田首相誕生、デジタル庁新設、携帯電話料金新プランなど
社会	10,519	43.7	緊急事態宣言、ワクチン接種、気候変動、双子パンダ誕生など
国際情勢	1,754	7.3	ウイルス感染拡大、カーボンニュートラルなど
文化・スポーツ	7,083	29.4	東京五輪開催、二刀流大活躍、ノーベル物理学賞など
流行・芸能	1,296	5.4	芸能人結婚ラッシュ、ヒット曲など

2021年の世相を反映した



入選作品 50 編

◇書道家の岡西佑奈氏の揮毫によるロゴを作成しました。
 (岡西氏のオフィシャルウェブサイト <https://okanishi-yuuna.com/>)

◆審査員コメント◆

俵 万智 (歌人)

最優秀作「七菌八起」は、菌をコロナと読ませるアイデアが新鮮で、「ころび」とも、うまく掛かっています。六波が来ても七波が来ても、八起でいきましょう！ そんなエールと受け取りました。「大学新試」のニューも面白いですね。五輪にともなう「海遷山遷」に戸惑った人、多いのではないのでしょうか。「二者卓逸」は「卓」の字がダブルミーニングになっているところが秀逸です。「引退鵬道」は「鵬」の一字が効果的。簡潔に表現する漢字の力を感じました。

元の四字熟語との響き合いでは「氣象価値」「郵休二日」「双子総愛」などが、いい味を出しています。創作四字熟語の醍醐味ですね。「中傷必罰」や「幼老介護」など、社会の問題を反映したものも印象に残りました。

最後に…。「三冠四願」は、なんとすでに願いがかなってしまいました。「四冠達成」ですね。

◆最優秀作品 1 編◆

(敬称略・順不同)

ななころなやおき
七菌八起
(七転八起)

リバウンドがあってもコロナに負けずに起き上がろう。

北海道・中村 格意 (38 歳)

◆優秀作品 9 編◆

だいがくニューし
大学新試
(大学入試)

新しい大学入学共通テストが始まった。

岐阜県・奥村 友里加 (21 歳)

うみせんやません
海遷山遷
(海千山千)

今年も海の日、山の日等の祝日が移された。

大阪府・渡辺 廣之 (68 歳)

にしゃたくいつ
二者卓逸
(二者択一)

卓球混合ダブルスの水谷選手と伊藤選手、頭抜けた二人。

愛知県・犬飼 伸夫 (68 歳)

いんたいほうどう
引退鵬道
(引退報道)

横綱白鵬関が引退。

長野県・住澤 直樹 (42 歳) 東京都・鈴木 輝彦 (44 歳)

きしよかち
気象価値
(希少価値)

ノーベル物理学賞に真鍋先生が選出された。気象学での受賞は初。

愛知県・古川 明夫 (73 歳) 千葉県・和田 秀樹 (56 歳)
埼玉県・山下 弘美 (63 歳) 千葉県・田牧 敏男 (75 歳)

ゆうきゆうふつか
郵休二日
(週休二日)

土曜日の普通郵便配達がなくなり週休二日になった。

大阪府・石川 和写 (47 歳) 大阪府・渡辺 廣之 (68 歳)
茨城県・後藤 貴弘 (42 歳) 福岡県・大橋 雅美 (52 歳)

そうしそうあい
双子総愛
(相思相愛)

上野動物園に双子のパンダが誕生。みんなから愛されている。

愛知県・古川 明夫 (73 歳) 東京都・島立 たかお (59 歳)
大分県・坂本 洋一 (60 歳)

ちゅうしょうひつぱつ
中傷必罰
(信賞必罰)

ネット上の悪質な誹謗中傷に対処するため、法令の改正や
厳罰化が検討された。

山口県・佐々木 康之 (54 歳) 茨城県・後藤 貴弘 (42 歳)

ようろうかいご
幼老介護
(老老介護)

「ヤングケアラー」と呼ばれる、介護などを日常的に行っている
子どもの問題が表面化。

愛媛県・瀬野 美千代 (60 歳)

◆入選作品40編◆

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
政治経済	夫育休広 ふいくきゅうこう	男性の育児休業取得を促すための改革を盛り込んだ、 改正育児・介護休業法が成立。 大阪府・渡辺 廣之 (68歳)	不易流行
	電庁設課 でんちょうせつか	デジタル庁が新設された。 愛知県・岩谷 暢洋 (30歳)	電光石火
	新総進理 しんそうしんり	新しい総理大臣が誕生して色々なことを進めていく。 神奈川県・鹿野 結菜 (13歳)	深層心理
	就任選挙 しゅうにんせんきょ	岸田新総理が衆議院を解散。総理就任後、戦後最短期間で選挙を実施。 神奈川県・木本 英男 (60歳)	衆院選挙
	価格競争 かかくけいそう	携帯電話各社が競って新プランを出し値下げ実施。 神奈川県・木本 英男 (60歳)	価格競争
社会	救急搬送 きゅうきゅうはんそう	コロナで病床が逼迫し、救急搬送先を探すのに困難を極めた。 東京都・小杉 賢一 (64歳)	救急搬送
	延急事態 えんきゅうじたい	緊急事態宣言が度重なる延長となった。 大阪府・大月 昭人 (36歳)	緊急事態
	一黙食膳 いちもくしょくぜん	飲食店が飛沫防止のため「黙食」を呼び掛けた。 福岡県・茶山 裕司 (50歳)	一目瞭然
	接種効待 せっしゅこうたい	新型コロナのワクチン接種が開始され、その効果が期待された。 兵庫県・大村 孝一 (50歳)	選手交代
	注射減菌 ちゅうしゃげんきん	ワクチン接種がすすみ感染者が減ってきている。 千葉県・本間 心 (17歳)	駐車厳禁
	梱包無用 こんぼうむよう	レジ袋有料化やSDGsの観点から商品の梱包は断るようになった。 滋賀県・山本 聡 (56歳)	問答無用
	前線多難 ぜんせんたなん	気候変動の影響による線状降水帯の被害が怖い。 東京都・大原 政光 (72歳)	前途多難
	無忘続災 むぼうぞくさい	東日本大震災から10年。決して風化させてはならない。 北海道・山重 真一 (66歳)	無病息災
	公衆減話 こうしゅうげんわ	公衆電話が設置基準緩和で台数が減る見込みとなった。 大阪府・大月 昭人 (36歳)	公衆電話

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
社 会	現獣注意 げんじゅうちゅうい	熊、怪鳥、ニシキヘビ、猿…日本各地に出現で騒動。 北海道・山重 真一 (66歳)	嚴重注意
国	普宙旅行 ふちゅうりょこう	民間人が宇宙船に乗るのが普通になる時代に。 東京都・小杉 賢一 (64歳)	宇宙旅行
際	減炭世策 げんたんせいさく	世界各国でカーボンニュートラルへの動きが加速。 秋田県・佐藤 和広 (63歳)	減反政策
情	一気広染 いっきこうせん	世界で新型コロナウイルスの感染が一気に広まった。 福岡県・貞森 仁志 (13歳)	一騎当千
勢	世望接種 よぼうせつしゅ	世界中の人たちが望んだワクチン接種がようやく可能に。 福岡県・茶山 裕司 (50歳) 福岡県・川口 直起 (46歳) 東京都・板垣 奈美 (37歳)	予防接種
文	三冠四願 さんかんしがん	藤井聡太さんが三冠達成。四冠もとって欲しい。 岡山県・川岡 佑香 (14歳)	三寒四温
化	阿部共金 あべきょうきん	柔道の阿部兄妹が揃って金メダルの快挙。 長野県・住澤 直樹 (42歳) 東京都・山本 桂子 (58歳) 神奈川県・木本 英男 (60歳) 愛知県・松本 広宣 (60歳) 福岡県・茶山 裕司 (50歳)	阿鼻叫喚
ス	冠二悠泳 かんつーゆうえい	競泳の大橋悠依選手が二冠達成。 茨城県・後藤 貴弘 (42歳)	寒中水泳
ポ	双投夢継 そうとうむけい	ソフトボール日本代表が金メダル獲得。上野投手と後藤投手が夢の継投。 茨城県・後藤 貴弘 (42歳)	荒唐無稽
ツ	銀籠感謝 ぎんろうかんしゃ	バスケットボール女子、史上初の銀メダル獲得。感動をありがとう！ 東京都・山本 桂子 (58歳) 茨城県・後藤 貴弘 (42歳)	勤労感謝
ポ	剣金一突 けんこんいつつき	フェンシング男子エペ団体初優勝で「エペジャーーン」！ 神奈川県・柴谷 佳寿美 (45歳)	乾坤一擲
ツ	国枝無双 こくしむそう	車いすテニスの国枝慎吾選手が、無双の強さでメダリストに。 東京都・和田 芳樹 (25歳) 千葉県・和田 秀樹 (56歳) 福岡県・茶山 裕司 (50歳)	国士無双
ツ	二人金脚 ににんきんきゃく	女子マラソン(視覚障害T12)で、道下美里選手が伴走者とともに優勝のゴールテープを切った。 大阪府・渡辺 廣之 (68歳)	二人三脚
ツ	人体模芸 じんたいもげい	開会式でのピクトグラムのパフォーマンスが話題になった。 愛知県・岩谷 暢洋 (30歳)	人体模型

	創作四字熟語	意味・作者 (敬称略・順不同)	元のことば
文 化 ・ ス ポ ー ツ	無客健闘 むきやくけんどう	スポーツ大会が軒並み無観客開催となったが、選手の健闘が目立った。 大阪府・松原 敬二 (51歳)	主客転倒
	泡外不出 ほうがいふしゅつ	感染防止対策で採られた、外出禁止の「バブル方式」。 東京都・小杉 賢一 (64歳)	門外不出
	全認二刀 ぜんにんにとう	大谷翔平選手の二刀流は、誰もが認める活躍だった。 東京都・森戸 龍史 (45歳)	前人未到
	二刀両賛 にとりょうさん	大谷翔平選手が二刀流で大活躍し、投打両方で賞賛される。 沖縄県・浦崎 敦 (45歳)	一刀両断
	驚天同智 きょうてんどうち	夏の甲子園決勝、智弁和歌山対智弁学園。 徳島県 安藝 達也 (48歳)	驚天動地
	英樹颯爽 えいきさつそう	ゴルフ・松山英樹選手がマスターズ・トーナメントで初優勝！ 歴史をつくった。 福岡県・茶山 裕司 (50歳) 千葉県・田牧 敏男 (75歳) 神奈川県・柴谷 佳寿美 (45歳)	英姿颯爽
流 行 ・ 芸	雅翔連婚 がしょうれんこん	嵐の櫻井翔さんと相葉雅紀さんが揃って結婚を発表。 神奈川県・木本 英男 (60歳)	合従連衡
	煩唄好調 はんばいこうちょう	Adoさんの「うっせえわ」が大人気。 北海道・高橋 多美子 (60歳)	販売好調
	一機登典 いっきとうてん	「ワンチャン」などの新語が、「三省堂国語辞典」の改訂版に収録された。 大阪府・渡辺 廣之 (68歳)	一騎当千
能	結源恥婚 ゆいげんじっこん	新垣結衣さんと星野源さんが「逃げ恥婚」をした。 茨城県・小菅 敦美 (26歳) 神奈川県・柴谷 佳寿美 (45歳)	有言実行
	マリ挟甘 まりきょうかん	甘いクリームを挟んだスイーツ「マリトッツォ」がブームになった。 茨城県・後藤 貴弘 (42歳)	阿鼻叫喚
	完謝進撃 かんしゃしんげき	マンガ「進撃の巨人」が連載完結。歴史的な作品に感謝。 茨城県・後藤 貴弘 (42歳)	感謝感激

月	主な出来事	作品例
1	<ul style="list-style-type: none"> ●初の大学入学共通テスト実施。センター試験から衣替え ●新型コロナウイルス感染防止対策として、飲食店で「黙食」の協力を呼びかけるポスター掲示が拡大 ●変異種が猛威。新型コロナウイルス感染者が世界全体で1億人超 	大学新試 (だいがくニューし) 一黙食膳 (いちもくしょくぜん) 一気広染 (いっきこうせん)
2	<ul style="list-style-type: none"> ●東京五輪「プレーブック(規則集)」初版を大会組織委員会が公表。感染防止対策としてバブル方式導入へ ●国内でコロナワクチン接種開始。医療従事者を先行 	泡外不出 (ほうがいふしゅつ) 世望接種 (よぼうせつしゅ)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●厚生労働省と文部科学省がヤングケアラーの支援に向けた連携プロジェクトチームを立ち上げ ●東日本大震災から10年、被災地で追悼の祈り ●携帯電話大手3社が競って低額の新材料有限公司をスタート 	幼老介護 (ようろうかいご) 無忘続災 (むぼうぞくさい) 価格携争 (かかくけいそう)
4	<ul style="list-style-type: none"> ●人気漫画「進撃の巨人」完結。単行本の累計発行部数は全世界で1億部超 ●男子ゴルフの松山英樹選手が米マスターズ優勝。日本男子初のメジャー制覇の快挙 ●65歳以上の高齢者にワクチン接種開始 ●総務省、公衆電話の台数を4分の1に削減へ 	完謝進撃 (かんしゃしんげき) 英樹颯爽 (えいきさつそう) 接種効待 (せつしゅこうたい) 公衆減話 (こうしゅうげんわ)
5	<ul style="list-style-type: none"> ●星野源さんと新垣結衣さんが結婚発表。ドラマで共演 ●逃げ出したアミメニシキヘビを16日ぶりに捕獲。飼い主が住んでいた部屋の屋根裏で発見 ●改正地球温暖化対策推進法が成立。「2050年までの脱炭素社会の実現」を基本方針として法律に位置づけ 	結源恥婚 (ゆいげんじつこん) 現獣注意 (げんじゅうちゅうい) 減炭世策 (げんたんせいさく)
6	<ul style="list-style-type: none"> ●男性が育児休業を取得しやすくする改正育児・介護休業法成立。「出生時育児休業(男性版産休)」を新設 ●プラスチック資源循環促進法成立。市区町村が食品トレーなどを一括回収するよう要請 ●上野動物園のジャイアントパンダのシンシンが双子出産 ●イタリア発祥のスイーツ「マリトッツォ」の人気急上昇。SNS上で1日1万件を超える投稿 ●五輪開催による7、8月の祝日移動に対して、内閣府が公式ツイッターで注意喚起 ●Adoさんの「うっせえわ」が大ヒット。ストーリーミングの累計再生回数が2億回突破 	夫育休広 (ふいくきゅうこう) 梱包無用 (こんぼうむよう) 双子総愛 (そうしそうあい) マリ挟甘 (まりきょうかん) 海遷山遷 (うみせんやません) 煩唄好調 (はんばいこうちょう)
7	<ul style="list-style-type: none"> ●米宇宙旅行会社が商業宇宙旅行の試験飛行に成功 ●米大リーグ・オールスター戦で大谷翔平選手が史上初の二刀流出場。勝利投手の快挙 ●東京五輪が異例の無観客で開幕 <ul style="list-style-type: none"> ・開会式の「ピクトグラム連続パフォーマンス」が話題に ・柔道、阿部兄妹が揃って金メダル。日本初の兄妹V ・卓球混合ダブルスで水谷隼・伊藤美誠ペアが優勝。初の金メダル ・ソフトボール日本が北京五輪に続く「金」。エース・上野由岐子選手と左腕・後藤希友選手が力投 ・競泳女子の個人メドレーで、大橋悠依選手が400mと200mで「金」。個人種目2冠は日本競泳女子では初 ・フェンシング男子エペ団体で、日本勢初の金メダル 	普宙旅行 (ふちゅうりょこう) 二刀両賛 (にとりょうさん) 無客健闘 (むきやくけんとう) 人体模芸 (じんたいもげい) 阿部共金 (あべきょうきん) 二者卓逸 (にしやたくいつ) 双投夢継 (そうとうむけい) 冠二悠泳 (かんつーゆうえい) 剣金一突 (けんこんいつつき)

月	主な出来事	作品例
8	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボール女子、日本史上初の銀メダル ●気象庁が線状降水帯を確認。佐賀、長崎、福岡、広島に大雨特別警報、「緊急安全確保」発令 ●感染急拡大で病床逼迫。国が改正感染症法に基づき、都内の全医療機関に病床確保を初要請 ●全国高校野球選手権大会決勝で“智弁”対決。智弁和歌山が智弁学園を下して、21年ぶり3度目の優勝 	<p>銀籠感謝（ぎんろうかんしゃ） 前線多難（ぜんせんたなん）</p> <p>救急搬送（きゅうきゅうはんそう）</p> <p>驚天同智（きょうてんどうち）</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ●東京パラ五輪（開幕は8月24日） <ul style="list-style-type: none"> ・車いすテニス男子シングルスで国枝慎吾選手が2大会ぶり金メダル ・女子マラソン（視覚障害T12）で、世界記録保持者の道下美里選手が金メダル ●デジタル庁が発足。行政オンライン化を推進 ●19都道府県で緊急事態宣言を延長。医療提供体制の逼迫解消を目指す ●深刻化するインターネット上の誹謗中傷対策を強化するため、法相が懲役刑導入の刑法改正を法制審議会に諮問 ●活動休止中のアイドルグループ「嵐」の櫻井翔さんと相葉雅紀さんが結婚。事務所を通じて同時発表 ●大相撲の第69代横綱白鵬関が引退、年寄「間垣」に 	<p>国枝無双（こくしむそう）</p> <p>二人金脚（ににんきんきゃく）</p> <p>電庁設課（でんちょうせつか） 延急事態（えんきゅうじたい）</p> <p>中傷必罰（ちゅうしょうひつぱつ）</p> <p>雅翔連婚（がしょうれんこん）</p> <p>引退鵬道（いんたいほうどう）</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ●19都道府県の緊急事態宣言と8県の重点措置が、約半年ぶりに全面解除 ●日本郵便が酒配達体制を縮小。10月から普通郵便の土曜日の配達を休止 ●首相指名選挙で自民党の岸田文雄総裁が第100代首相に選出 ●真鍋淑郎プリンストン大上席研究員らにノーベル物理学賞。気候モデルの開発で ●衆議院選挙の投開票が行われ、自民・公明両党が過半数を確保 	<p>七菌八起（ななころなやおき） 注射減菌（ちゅうしゃげんきん） 郵便二日（ゆうきゅうふつか）</p> <p>新総進理（しんそうしんり）</p> <p>気象価値（きしょうかち）</p> <p>就任選挙（しゅうにんせんきょ）</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> ●将棋の藤井聡太棋士が9月13日の叡王戦（「三冠」達成）に続き、竜王戦を勝利。10代初、最年少「四冠」に ●米大リーグ、ア・リーグ最優秀選手（MVP）にエンゼルスの大谷翔平選手が満票で選出。日本選手では20年ぶり2人目 	<p>三冠四願（さんかんしがん）</p> <p>全認二刀（ぜんにんにとう）</p>
12	<ul style="list-style-type: none"> ●三省堂が「ワンチャン」などの新語を収録した「国語辞典」改訂版を発売 	<p>一機登典（いつきとうてん）</p>